

# 2020年度 第1四半期決算説明資料

---

2020年8月6日  
出光興産株式会社

# 決算サマリー

## ■ 概要

- ✓ 20年度第1四半期のセグメント利益は、在庫影響による損失等により前期比大幅に減益
- ✓ 在庫影響を除くセグメント利益は、コロナ影響による石油製品等の需要減、NSRPの持分法投資損失増加の影響等を受け減益
- ✓ 連結業績予想については、前回(5月26日)公表値から修正なし

## ■ 2020年度 第1四半期決算

		19年度1Q	20年度1Q	増減
営業＋持分利益	億円	327	▲ 975	▲ 1,303
(在庫影響)		(17)	(▲ 944)	(▲ 961)
(在庫影響除き)		(311)	(▲ 31)	(▲ 342)
当期純利益	億円	360	▲ 813	▲ 1,173
(在庫影響除き)		(348)	(▲ 158)	(▲ 507)

## ■ 2020年度 配当予想

中間配当予想 **60円**・期末配当予想 **60円**・年間配当予想 **120円**

# トピックス

## ■ 新型コロナウイルス拡大による当社事業への主な影響

- ✓ 燃料油主要4品の需要は6月以降は回復基調も、JET燃料は低迷が続く

[%]

	4月	5月	6月	4-6月
主要4品	87.6	85.1	90.7	<b>87.8</b>
JET燃料	26.3	22.2	22.0	<b>23.5</b>

※当社販売伸長率(前年比)

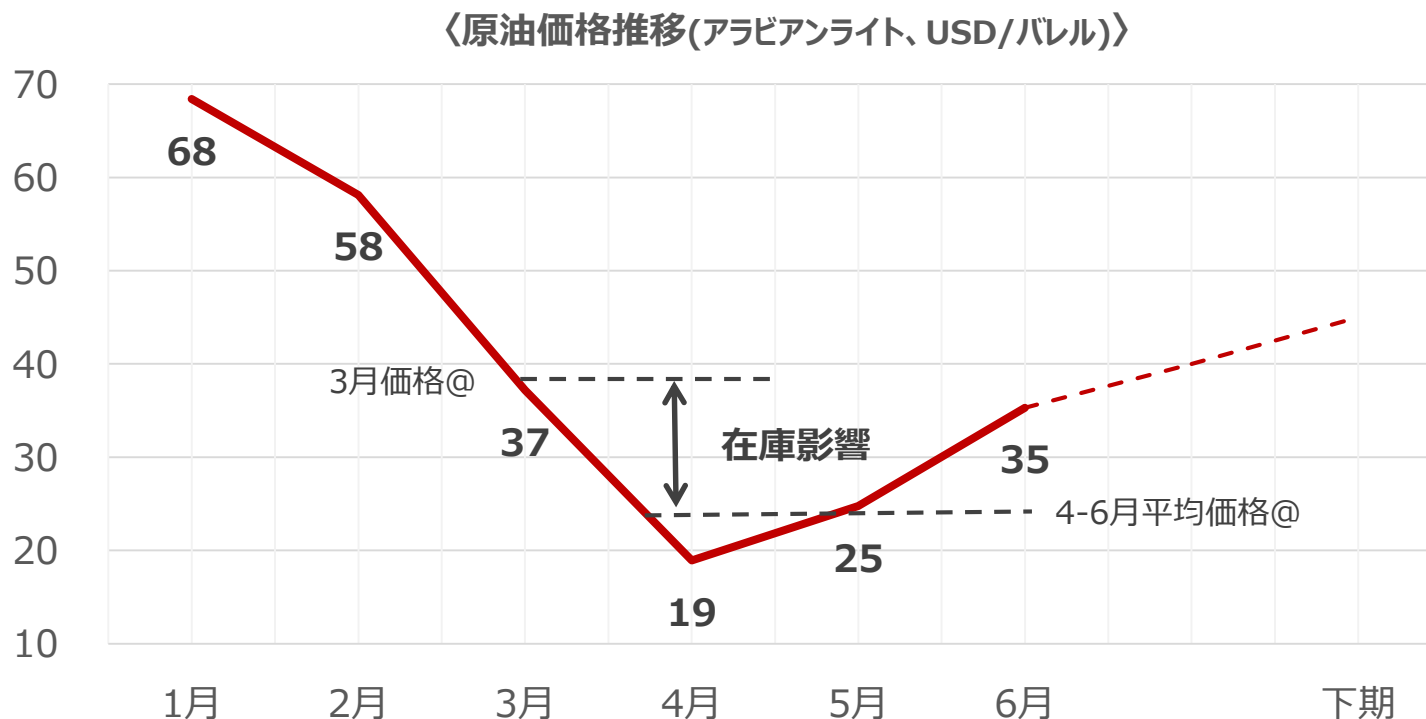
- ✓ 基礎化学製品市況の軟化、資源価格の下落、高機能材セグメントにおいて需要減少の影響が顕在化

## ■ ベトナム ニソン製油所の状況

- ✓ 製油所稼働は、昨年末の設備の検査・補修工事完了後、安定操業を継続
- ✓ 2020年1～3月の原油価格急落による在庫影響、タイムラグを主因として第1四半期の実績は前年比大幅な減益

# トピックス

## ■ 在庫影響

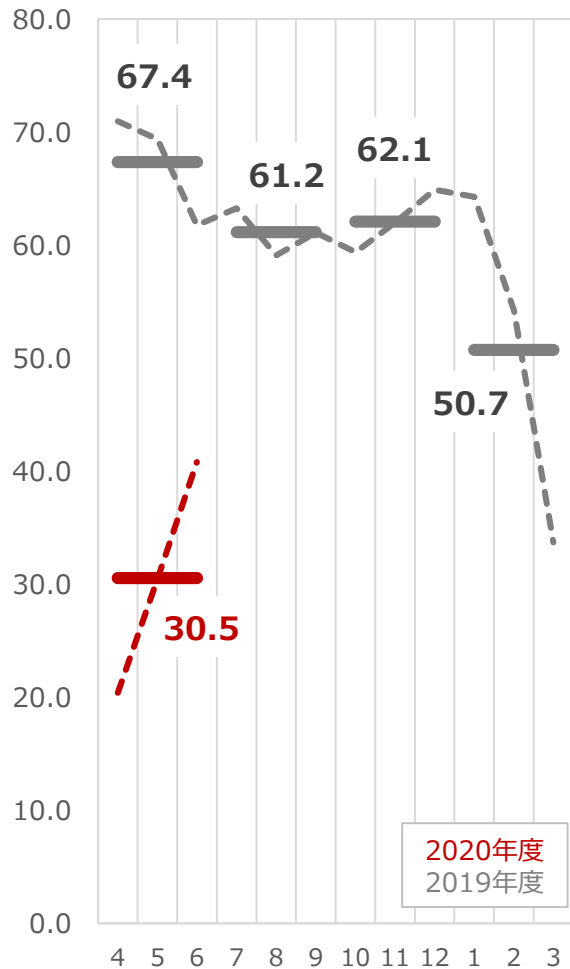


- ✓ 20年度1Qは原油価格の下落による在庫(総平均法)影響として▲944億円を計上
- ✓ 在庫影響は4-5月原油価格が期首対比で大きく下落したことによる一過性の要因であり、原油価格が現在の水準で推移すれば解消されると見込む

# 事業環境

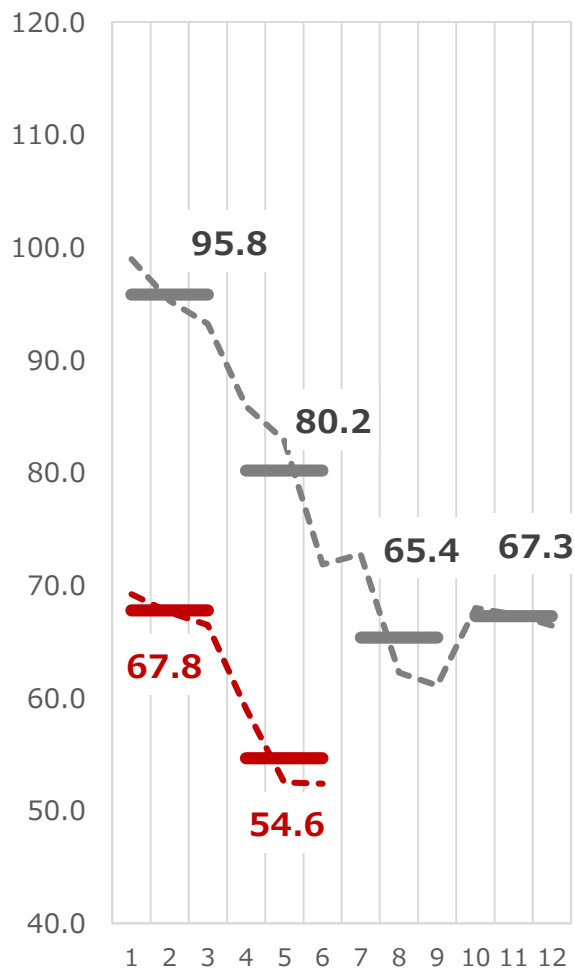
## ドバイ原油価格

[USD/バレル]



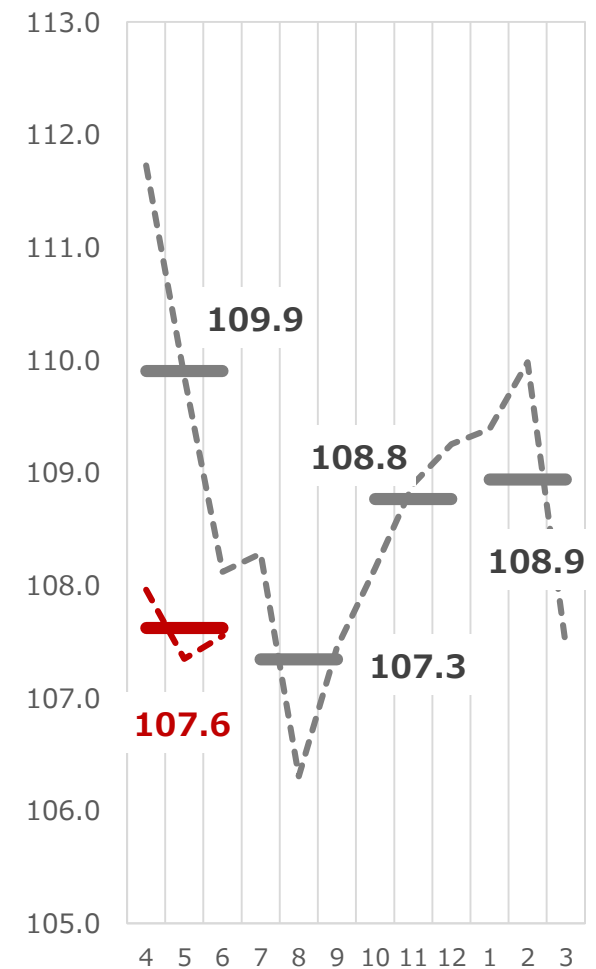
## 豪州一般炭スポット価格

[USD/トン]



## 為替レート(USD)

[円/USD]



# 決算概要

## ■ 原油、石炭価格および為替レート

[USD/バレル、USD/トン、円/USD]

	19年度1Q	20年度1Q	増減	
ドバイ原油価格	67.4	30.5	▲ 36.9	▲ 54.7%
ブレント原油価格*	63.2	50.3	▲ 12.9	▲ 20.5%
豪州一般炭スポット価格*	95.8	67.8	▲ 28.0	▲ 29.3%
為替レート	109.9	107.6	▲ 2.3	▲ 2.1%

\*ブレント原油価格及び豪州一般炭価格は1-3月

## ■ 連結損益計算書ハイライト

[億円]

	19年度1Q	20年度1Q	増減	
売上高	14,763	9,828	▲ 4,935	▲ 33.4%
営業利益	340	▲ 708	▲ 1,048	-
(内 在庫評価損益)	(17)	(▲ 944)	(▲ 961)	-
持分法投資損益	▲ 13	▲ 267	▲ 255	-
営業+持分	327	▲ 975	▲ 1,303	-
(在庫影響除き)	(311)	(▲ 31)	(▲ 342)	-
経常利益	346	▲ 995	▲ 1,341	-
特別損益	179	▲ 44	▲ 223	-
当期純利益	360	▲ 813	▲ 1,173	-
(在庫影響除き)	(348)	(▲ 158)	(▲ 507)	-

# セグメント別情報

## ■ 営業利益 + 持分法投資損益

[億円]

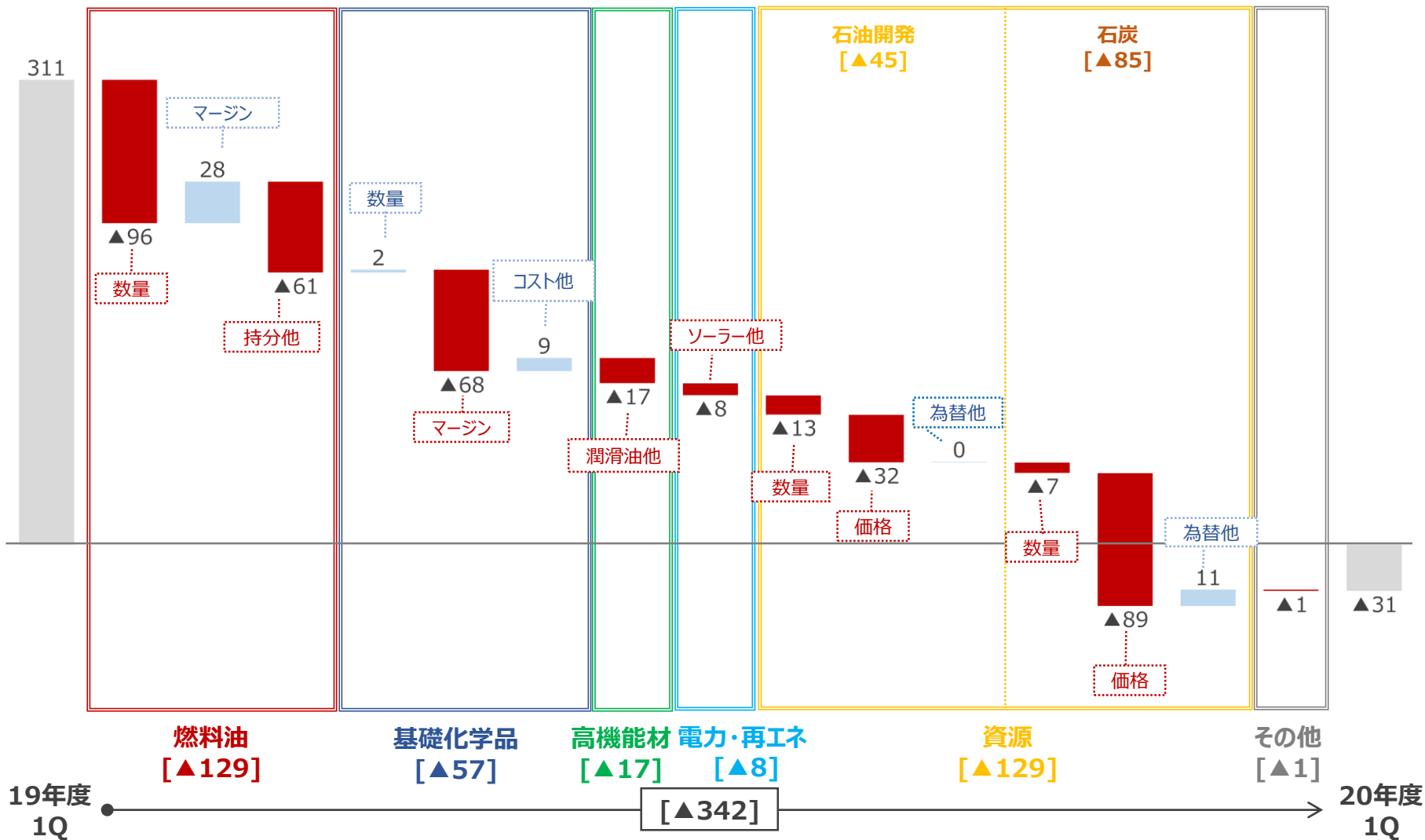
	19年度1Q	20年度1Q	増減	
燃料油	52	▲ 1,038	▲ 1,090	-
(在庫影響除き)	(35)	(▲ 94)	(▲ 129)	-
基礎化学品	59	1	▲ 57	▲ 97.6%
高機能材	64	48	▲ 17	▲ 25.7%
電力・再生可能エネルギー	8	1	▲ 8	▲ 92.3%
資源*	162	32	▲ 129	▲ 80.1%
(内 石油開発)	(67)	(22)	(▲ 45)	(▲ 66.5%)
(内 石炭)	(95)	(10)	(▲ 85)	(▲ 89.7%)
その他	▲ 18	▲ 19	▲ 1	-
セグメント合計	327	▲ 975	▲ 1,303	-
(在庫影響除き)	(311)	(▲ 31)	(▲ 342)	-

\*資源に含まれる石油開発及び石炭は12月決算

# セグメント別情報

## ■ 営業利益 + 持分法投資損益増減分析 (在庫影響除き、前年比)

[億円]

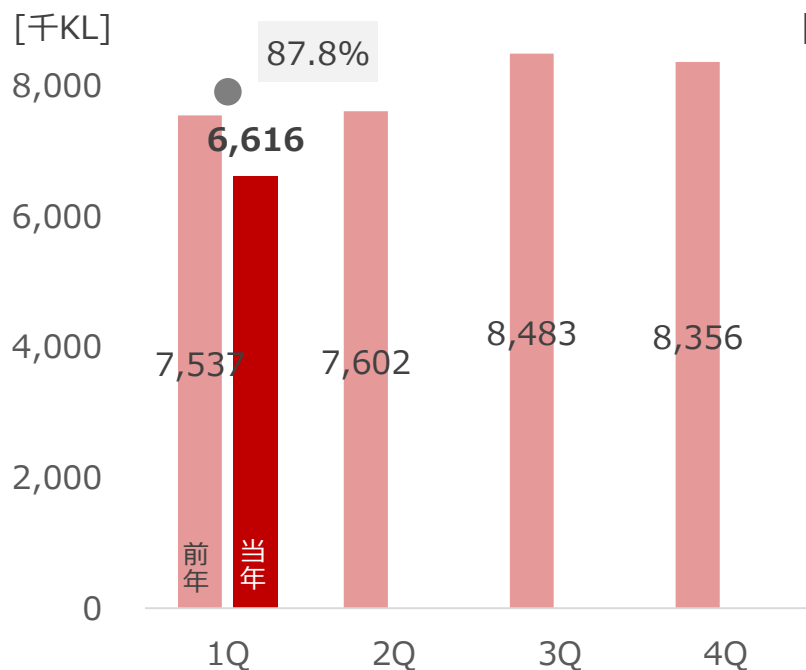




# セグメント別情報

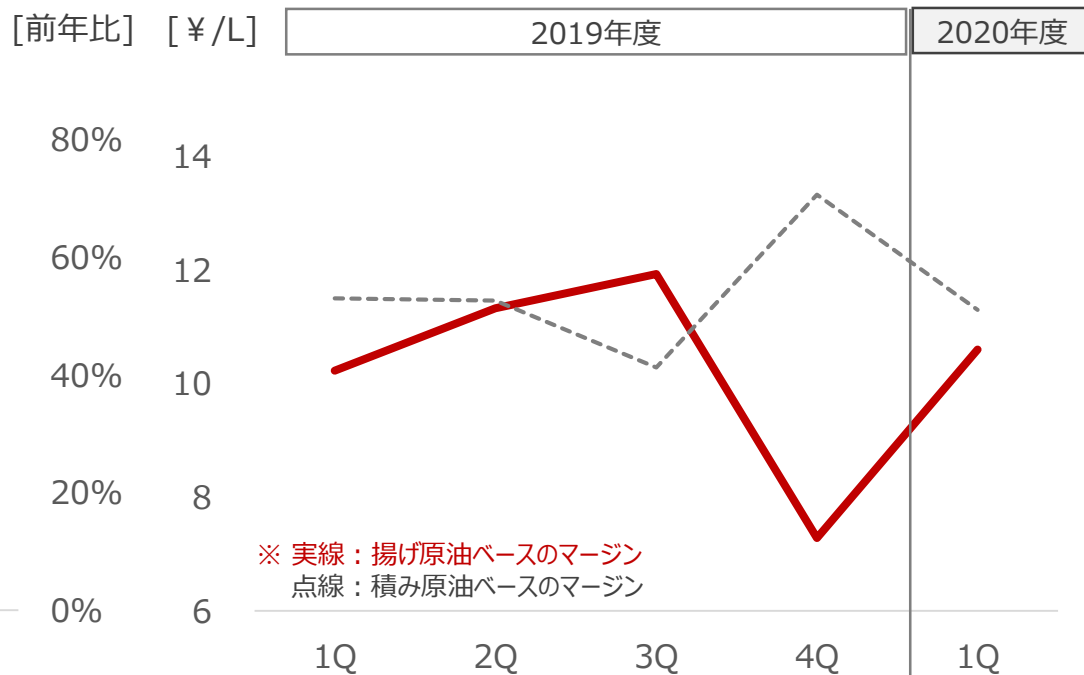
**[燃料油]** 前年比▲129億円 (2019年度1Q : 35億円 ➡ 2020年度1Q : ▲94億円)

〈燃料油販売数量前年比(主燃料)〉



〈国内石油製品マージン\*推移〉

\*ガソリン・軽油・灯油・A重油の加重平均マージン(国内スポット-原油)



- ✓ 主燃料の販売数量はガソリン、軽油を中心にコロナ影響等による需要減を受け減販
- ✓ 製品マージンは前年並の水準
- ✓ 上記の他、持分法投資損失、JET燃料の減販がコスト減少等の影響を上回り前年比減益

## セグメント別情報

[基礎化学品] 前年比▲57億円 (2019年度1Q : 59億円 ➡ 2020年度1Q : 1億円)

✓ 製品マージン縮小等により減益

	19年度1Q	20年度1Q
PXマージン ▲146\$/t	(368\$/t)	→ 222\$/t)
MXマージン▲ 60\$/t	(184\$/t)	→ 124\$/t)
SMマージン▲190\$/t	(520\$/t)	→ 330\$/t)

[高機能材] 前年比▲17億円 (2019年度1Q : 64億円 ➡ 2020年度1Q : 48億円)

✓ 新型コロナウイルス感染拡大による潤滑油減販の影響等により減益

[電力・再エネ] 前年比▲8億円 (2019年度1Q : 8億円 ➡ 2020年度1Q : 1億円)

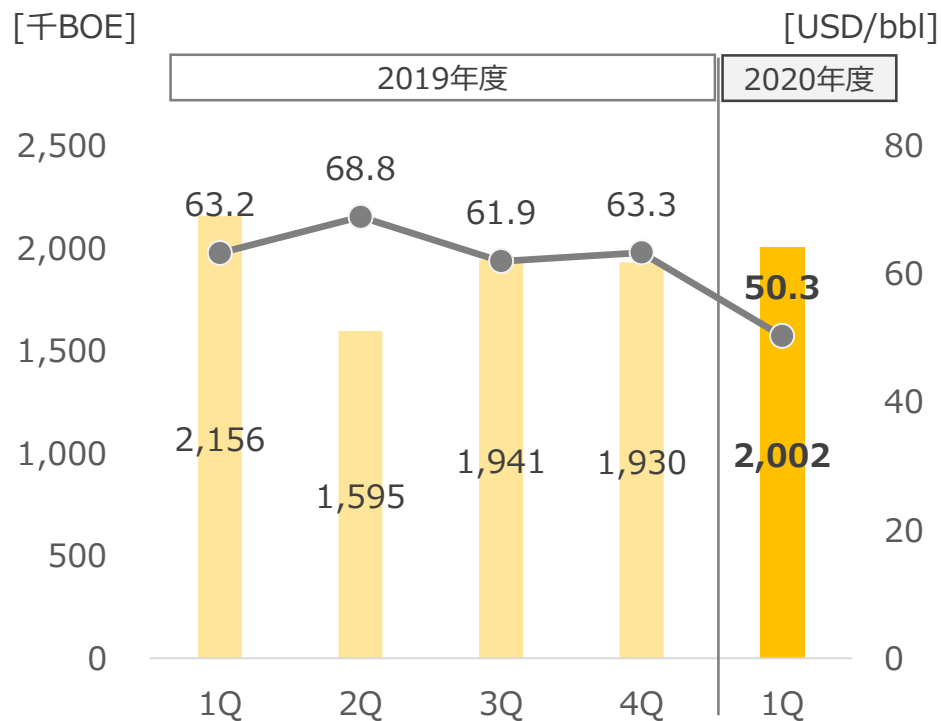
✓ 電力事業は、販売量が堅調に推移し収益は前年並の一方、ソーラー事業において、コスト低減以上の数量減少及び単価下落により前年比減益

# セグメント別情報

**[石油開発]** 前年比▲45億円

(2019年度1Q : 67億円 ➡ 2020年度1Q : 22億円)

〈原油生産数量・ブレント原油価格推移〉

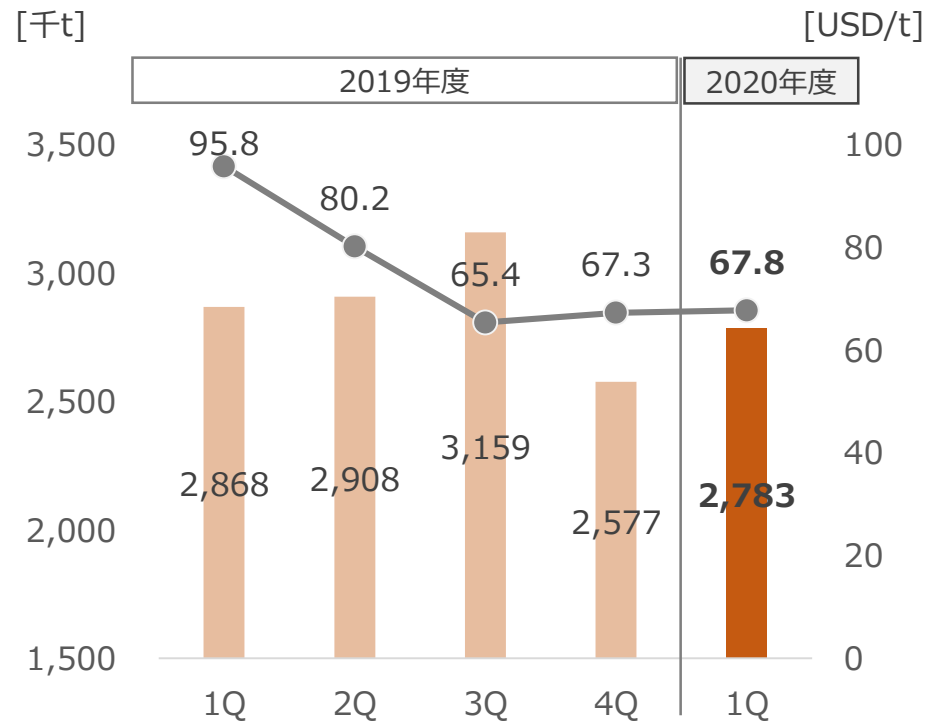


✓ 原油価格下落による価格要因等により減益

**[石炭]** 前年比▲85億円

(2019年度1Q : 95億円 ➡ 2020年度1Q : 10億円)

〈石炭生産数量・豪州一般炭スポット価格推移〉



✓ 石炭市況下落により減益

# 財務状況

[億円]

	'20/3末	'20/6末	増減		'20/3末	'20/6末	増減
現金・預金	1,322	1,820	+498	流動負債計	16,484	15,316	▲1,168
売掛債権 たな卸資産等	14,181	11,202	▲2,978	固定負債計	10,380	10,313	▲66
流動資産計	15,503	13,022	▲2,481	負債合計	26,864	25,630	▲1,234
有形固定資産	14,781	14,618	▲163	株主資本 その他の包括利益累計	11,500	10,271	▲1,230
その他固定資産	8,585	8,716	+131	非支配株主持分	506	456	▲50
固定資産計	23,366	23,334	▲32	純資産計	12,006	10,727	▲1,279
総資産計	38,869	36,356	▲2,513	負債・純資産計	38,869	36,356	▲2,513

ネットD/Eレシオ	1.05	1.21	0.17
有利子負債計	13,363	14,298	+ 936
自己資本比率	29.6%	28.2%	▲1.3%

---

## 参考資料

# セグメント概要

## ■ 燃料油

- 原油処理能力 **94.5万バレル /日** \*1)
- 国内燃料油販売量 **4,100万KL /年**
- SS数 **6,400カ所**

## ■ 基礎化学品

(生産能力)

- エチレン **100万t /年**
- パラキシレン **128万t /年** \*2)
- スチレンモノマー **75万t /年**

## ■ 電力・再生可能エネルギー

- 発電能力 **1GW**  
- うち 再生可能エネルギー **0.2GW**
- 太陽電池生産能力 **1GW /年**

## ■ 高機能材

潤滑油、機能化学品、電子材料、  
高機能アスファルト、アグリバイオ、固体電解質

- 潤滑油販売量 **120万KL /年** \*3)

(機能化学品生産能力)

- エンジニアリングプラスチック **15万t /年**
- 粘接着基材 **7.6万t /年**
- 有機EL材料生産能力 **10t /年**

## ■ 資源

- 原油生産量 **2.1万バレル /日**
- 一般炭生産量 **1,200万t /年**

\*1) 石油製品取引契約を締結する富士石油株式会社の原油処理能力を加えると109万バレル/日

\*2) ミックスキシレンの生産能力を含む数値

\*3) シェルブルピカンツジャパン株式会社の販売量を除いた数値

# 決算・業績予想関連

## ■ セグメント別売上高

[億円]

	19年度1Q	20年度1Q	増減	
燃料油	11,695	7,574	▲ 4,121	▲ 35.2%
基礎化学品	1,135	728	▲ 407	▲ 35.9%
高機能材	971	810	▲ 161	▲ 16.6%
電力・再生可能エネルギー	293	292	▲ 1	▲ 0.2%
資源*	664	418	▲ 246	▲ 37.0%
(内 石油開発)	(153)	(80)	(▲ 73)	(▲ 47.5%)
(内 石炭)	(511)	(338)	(▲ 173)	(▲ 33.8%)
その他	5	6	+1	+15.8%
セグメント合計	14,763	9,828	▲ 4,935	▲ 33.4%

\*資源に含まれる石油開発及び石炭は12月決算

# 決算・業績予想関連 2020年度業績予想（5月26日公表）

## ■ 原油、石炭価格および為替レート

[USD/バレル、USD/トン、円/USD]

	19年度	20年度	増減	
ドバイ原油価格	60.3	25.0	▲ 35.3	▲ 58.6%
ブレント原油価格*	64.3	30.0	▲ 34.3	▲ 53.4%
豪州一般炭スポット価格*	77.8	55.0	▲ 22.8	▲ 29.3%
為替レート	108.7	105.0	▲ 3.7	▲ 3.4%

\*ブレント原油価格及び豪州一般炭価格は1-3月

## ■ 連結損益計算書ハイライト

[億円]

	19年度	20年度	増減	
売上高	60,459	39,000	▲ 21,459	▲ 35.5%
営業利益	▲ 39	600	+639	-
(内 在庫評価損益)	(▲ 893)	(0)	(+893)	-
持分法投資損益	▲ 224	▲ 350	▲ 126	-
営業+持分	▲ 262	250	512	-
(在庫影響除き)	(631)	(250)	(▲ 381)	(▲ 60.4%)
経常利益	▲ 140	300	+440	-
特別損益	▲ 33	▲ 100	▲ 67	-
当期純利益	▲ 229	50	+279	-
(在庫影響除き)	(390)	(50)	(▲ 340)	(▲ 87.2%)



# 決算・業績予想関連 2020年度業績予想（5月26日公表）

## ■ 営業利益＋持分法投資損益

[億円]

	19年度	20年度	増減	
燃料油	▲ 1,094	350	+1,444	-
（在庫影響除き）	（▲ 201）	（350）	（+551）	-
基礎化学品	119	0	▲ 119	▲ 100.0%
高機能材	284	0	▲ 284	▲ 100.0%
電力・再生可能エネルギー	▲ 5	▲ 50	▲ 45	-
資源*	418	▲ 30	▲ 448	-
（内 石油開発）	（178）	（▲ 30）	（▲ 208）	-
（内 石炭）	（240）	（0）	（▲ 240）	（▲ 100.0%）
その他	15	▲ 20	▲ 35	-
セグメント合計	▲ 262	250	512	-
（在庫影響除き）	（631）	（250）	（▲ 381）	（▲ 60.4%）

\*資源に含まれる石油開発及び石炭は12月決算

# 決算・業績予想関連

## ■ セグメント利益四半期推移（累計・在庫影響除き）

[億円]

	19年度1Q	19年度2Q	19年度3Q	19年度	20年度1Q
燃料油セグメント	35	154	261	▲ 201	▲ 94
持分法投資損益	▲ 27	▲ 149	▲ 260	▲ 327	▲ 272
基礎化学品セグメント	59	143	180	119	1
持分法投資損益	4	9	11	16	3
高機能材セグメント	64	137	202	284	48
持分法投資損益	4	8	12	19	1
電力・再生可能エネルギーセグメント	8	4	▲ 5	▲ 5	1
持分法投資損益	0	▲ 0	3	6	▲ 1
資源セグメント					
-石油開発	67	86	122	178	22
持分法投資損益	-	-	-	-	-
-石炭	95	178	223	240	10
持分法投資損益	1	4	7	9	4
その他セグメント	▲ 18	▲ 6	▲ 15	15	▲ 19
持分法投資損益	6	13	19	54	▲ 4
<b>セグメント合計</b>	<b>311</b>	<b>697</b>	<b>967</b>	<b>631</b>	<b>▲ 31</b>
<b>持分法投資損益</b>	<b>▲ 13</b>	<b>▲ 116</b>	<b>▲ 207</b>	<b>▲ 224</b>	<b>▲ 267</b>

# 販売数量

## ■ 燃料油セグメント

[千KL,%]

	19年度1Q	20年度1Q	増減	
ガソリン	3,513	2,833	▲ 680	▲19.4%
ナフサ	25	92	+67	263.1%
ジェット燃料	1,293	304	▲ 989	▲76.5%
灯油	578	657	+78	+13.5%
軽油	2,665	2,386	▲ 279	▲10.5%
A重油	781	740	▲ 41	▲5.2%
C重油	717	730	+13	+1.7%
<b>国内燃料油販売計</b>	<b>9,573</b>	<b>7,742</b>	<b>▲1,831</b>	<b>▲19.1%</b>
輸出燃料油	529	768	+239	+45.3%
<b>燃料油販売計</b>	<b>10,101</b>	<b>8,510</b>	<b>▲1,592</b>	<b>▲15.8%</b>

# 販売数量

## ■ 基礎化学品セグメント

[千t,%]

	19年度1Q	20年度1Q	増減	
基礎化学品	1,047	1,092	+45	+4.3%

## ■ 高機能材セグメント

[千KL,千t,%]

	19年度1Q	20年度1Q	増減	
潤滑油	301	252	▲49	▲16.3%
機能化学品	103	109	+6	+5.8%

※潤滑油は海外ライセンス販売先を含む

※潤滑油販売量はシェルルブリカンツジャパン株式会社の販売量を除く

## ■ 電力・再生可能エネルギーセグメント

[百万kwh,%]

	19年度1Q	20年度1Q	増減	
電力小売販売量	593	743	+150	+25.3%

# 生産数量

## ■ 資源セグメント (石油開発生産量実績)

[千BOED,%]

	19年度1Q	20年度1Q	増減	
ノルウェー	24.0	22.0	▲2.0	▲8.2%
生産量合計 (千BOE)	2,156	2,002	▲154	▲7.1%

※数値は資源開発子会社の保有権益ベース

## ■ 資源セグメント (石炭生産量実績)

[千t,%]

	19年度1Q	20年度1Q	増減	
エンシャム	1,008	1,092	+84	+8.4%
マッセルブルック	338	254	▲84	▲24.9%
ボガブライ	1,194	1,060	▲134	▲11.2%
<b>豪州石炭 合計</b>	<b>2,540</b>	<b>2,406</b>	<b>▲134</b>	<b>▲5.3%</b>
マリナウ	328	377	+49	+15.0%
<b>生産量 合計</b>	<b>2,868</b>	<b>2,783</b>	<b>▲85</b>	<b>▲3.0%</b>

※数値は当社グループの保有権益ベース

※石油開発および石炭は1-2月決算

# 感応度

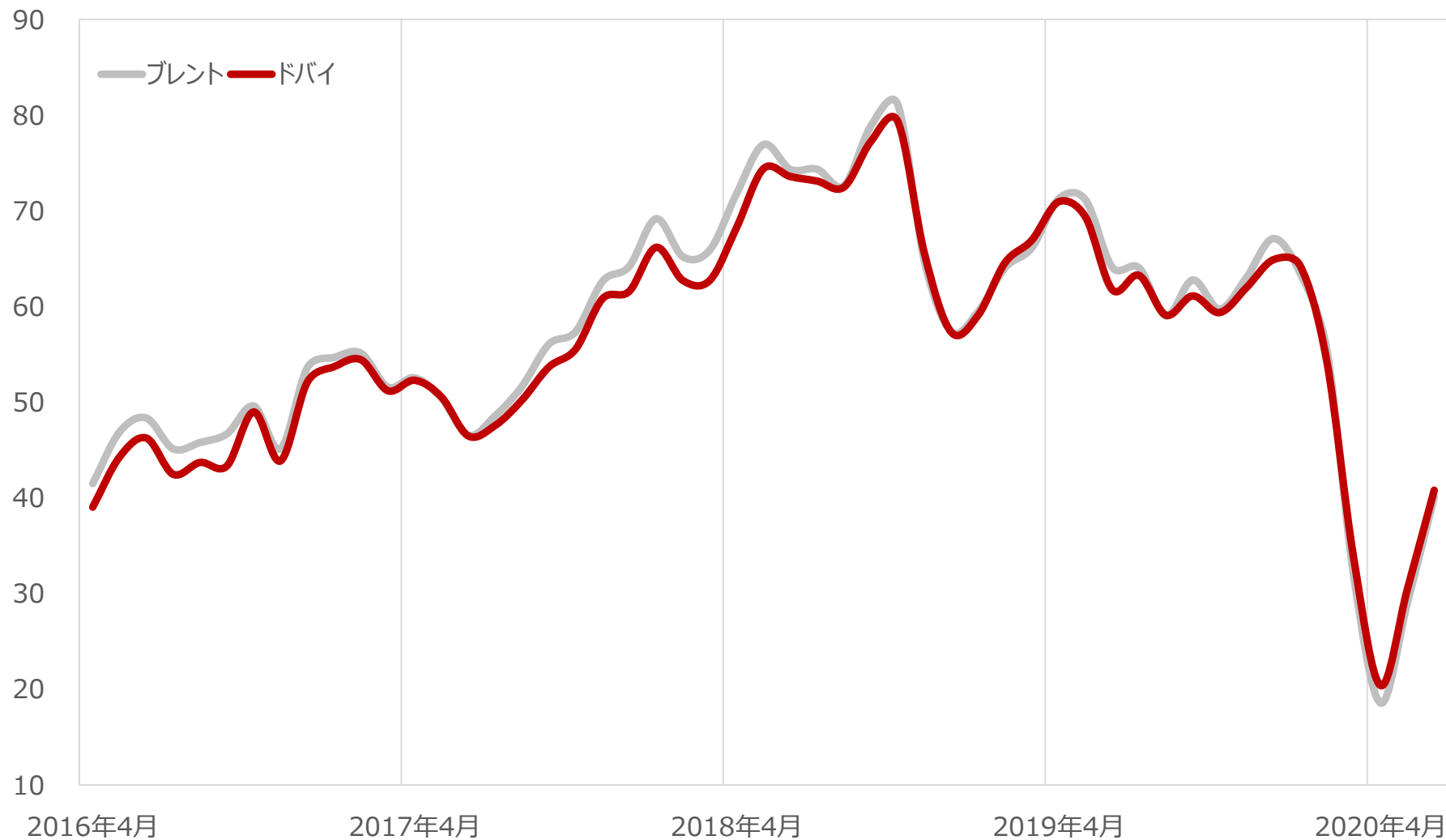
## ■ 原油価格、為替の変動による収支影響(年間)

項目	変動幅	感応度
原油	1 \$/バレル下落	燃料油 ▲40億円 (精製用燃料費 +10億円) (在庫評価影響 ▲50億円)
		石油開発 ▲10億円
為替	1 円/\$円高	燃料油 ▲25億円 (精製用燃料費 +5億円) (在庫評価影響 ▲30億円)
		基礎化学品 ▲5億円

※上記の他に、資源事業において、ノルウェークローネ・豪ドルの為替変動影響を受けます。

# 原油価格（ドバイ原油・ブレント原油）

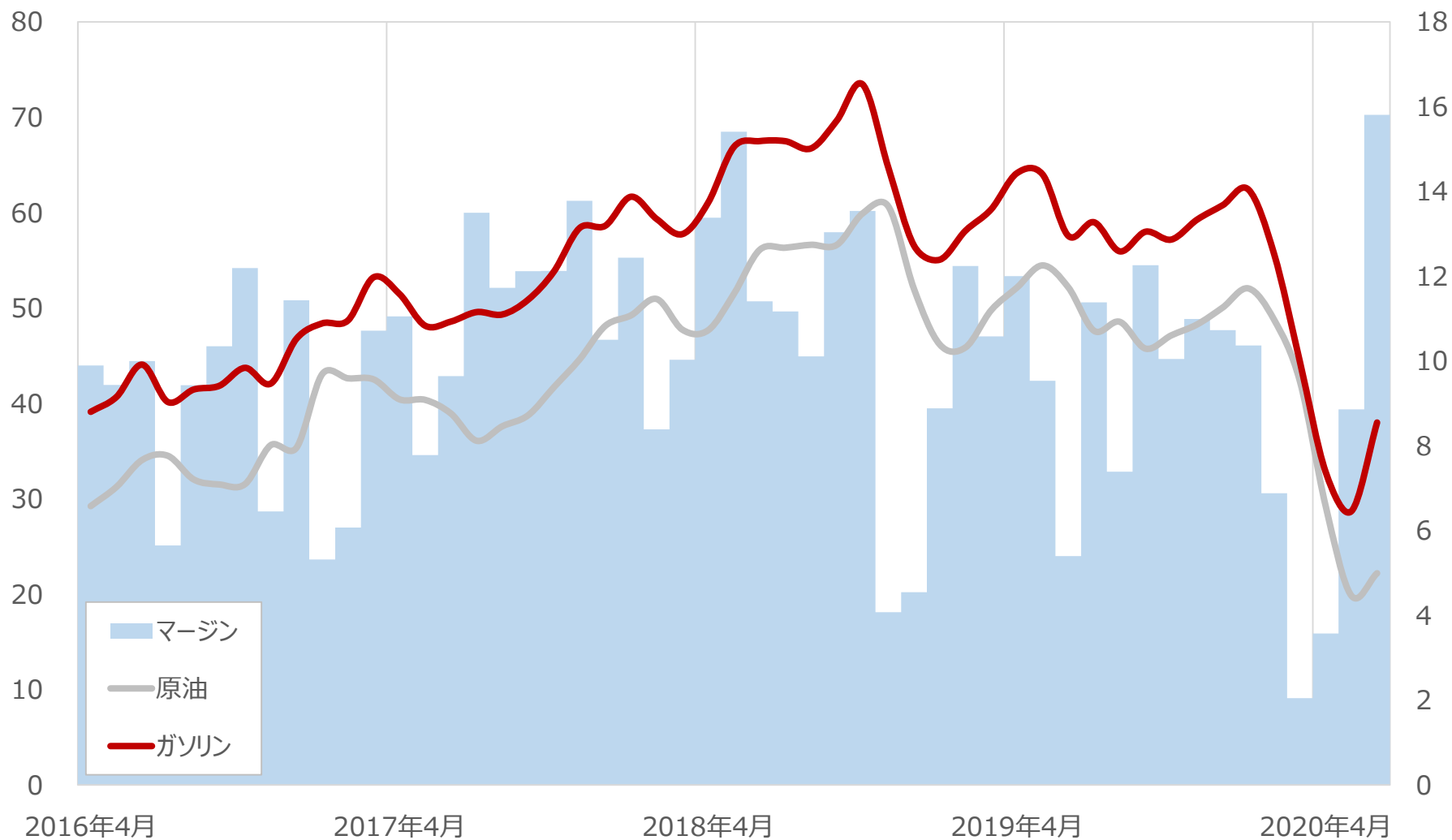
[USD/バレル]



# ガソリン（国内スポット価格 - 原油）

[原油・製品：円/リットル]

[マージン：円/リットル]

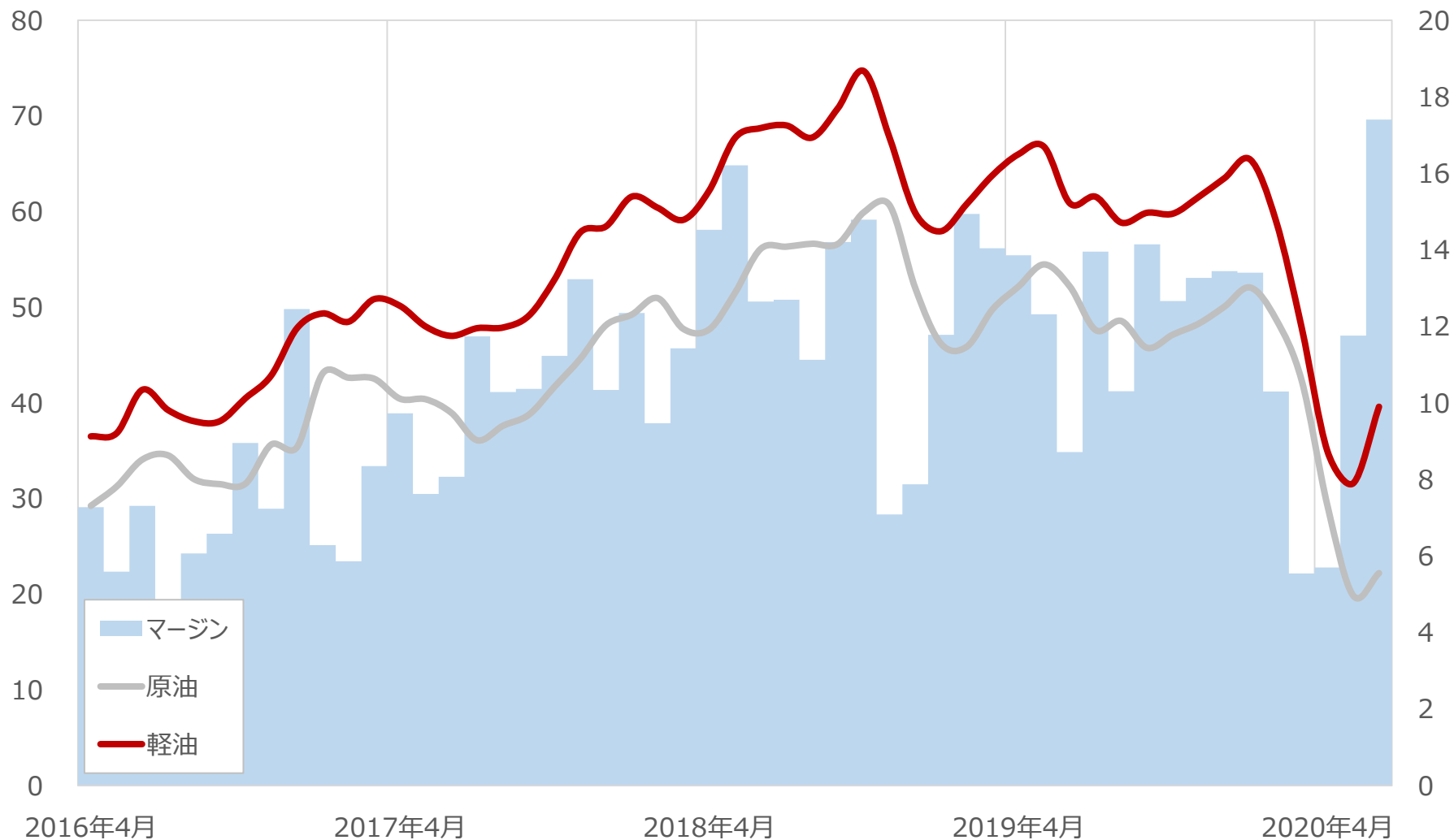




# 軽油（国内スポット価格 - 原油）

[原油・製品：円/リットル]

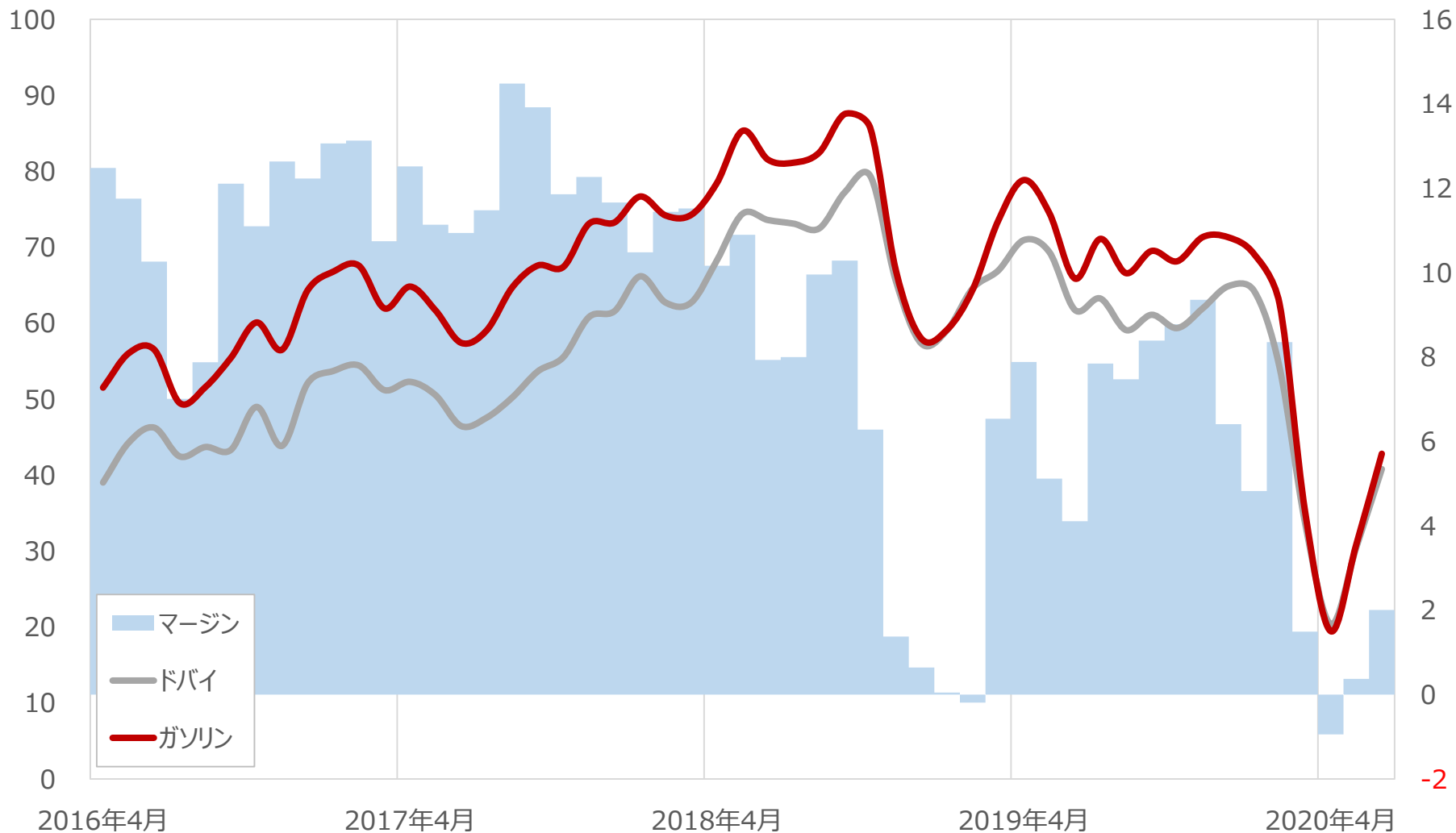
[マージン：円/リットル]



# ガソリン（シンガポールスポット価格 - ドバイ原油）

[原油・製品：USD/バレル]

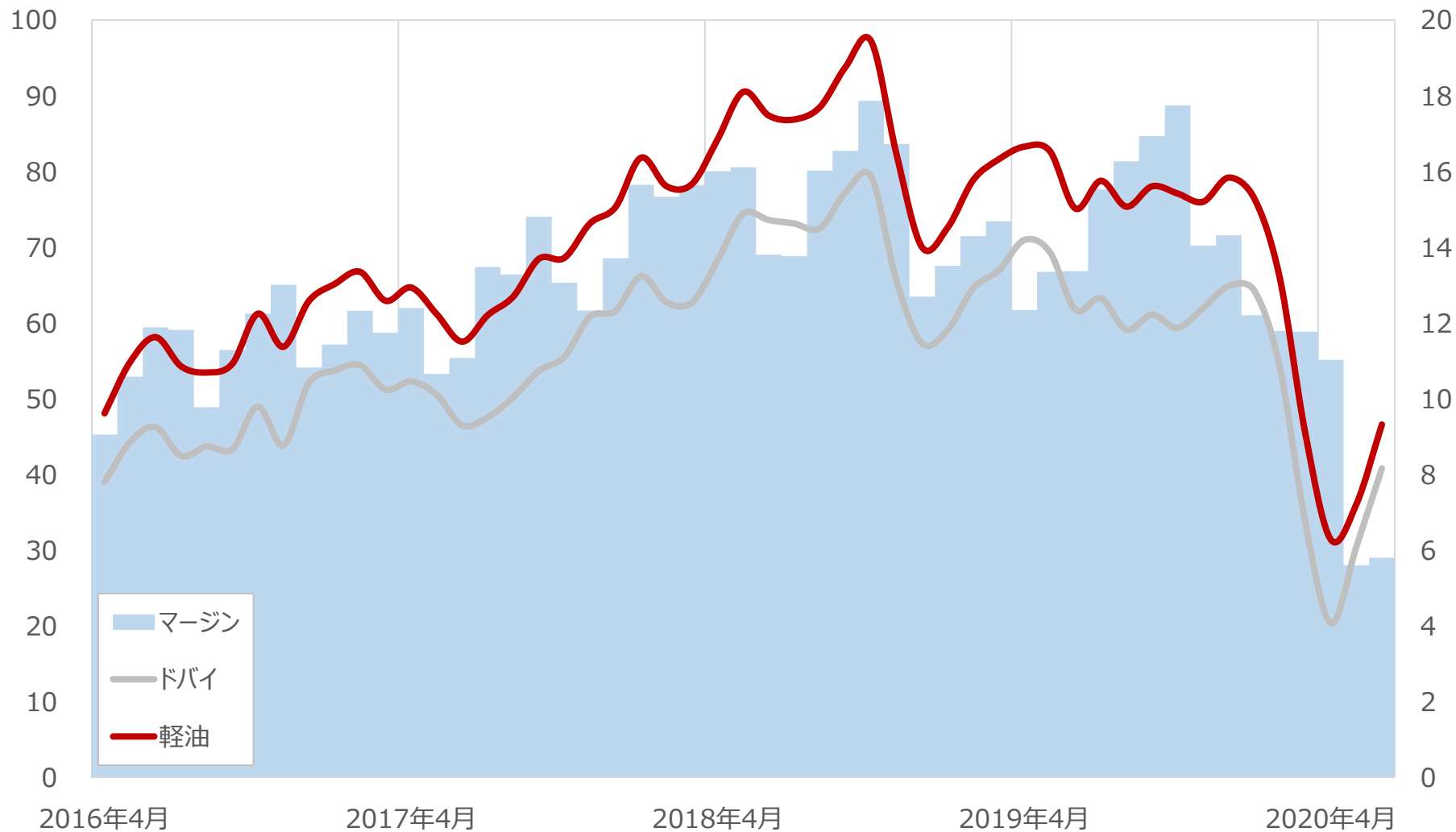
[マージン：USD/バレル]



# 軽油（シンガポールスポット価格 - ドバイ原油）

[原油・製品：USD/バレル]

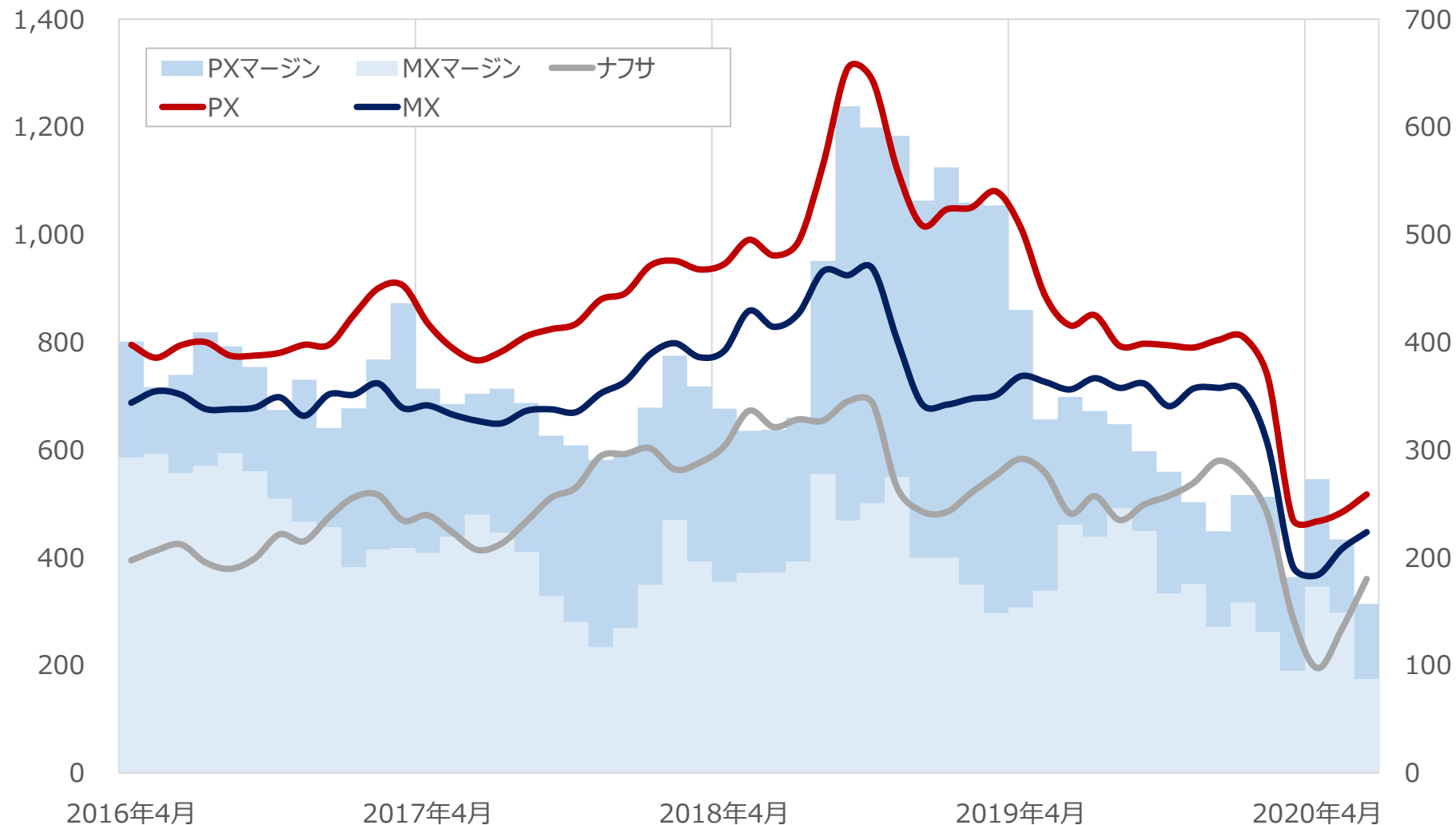
[マージン：USD/バレル]



# パラキシレン・ミックスキシレン - ナフサ

[ナフサ・製品 : USD/トン]

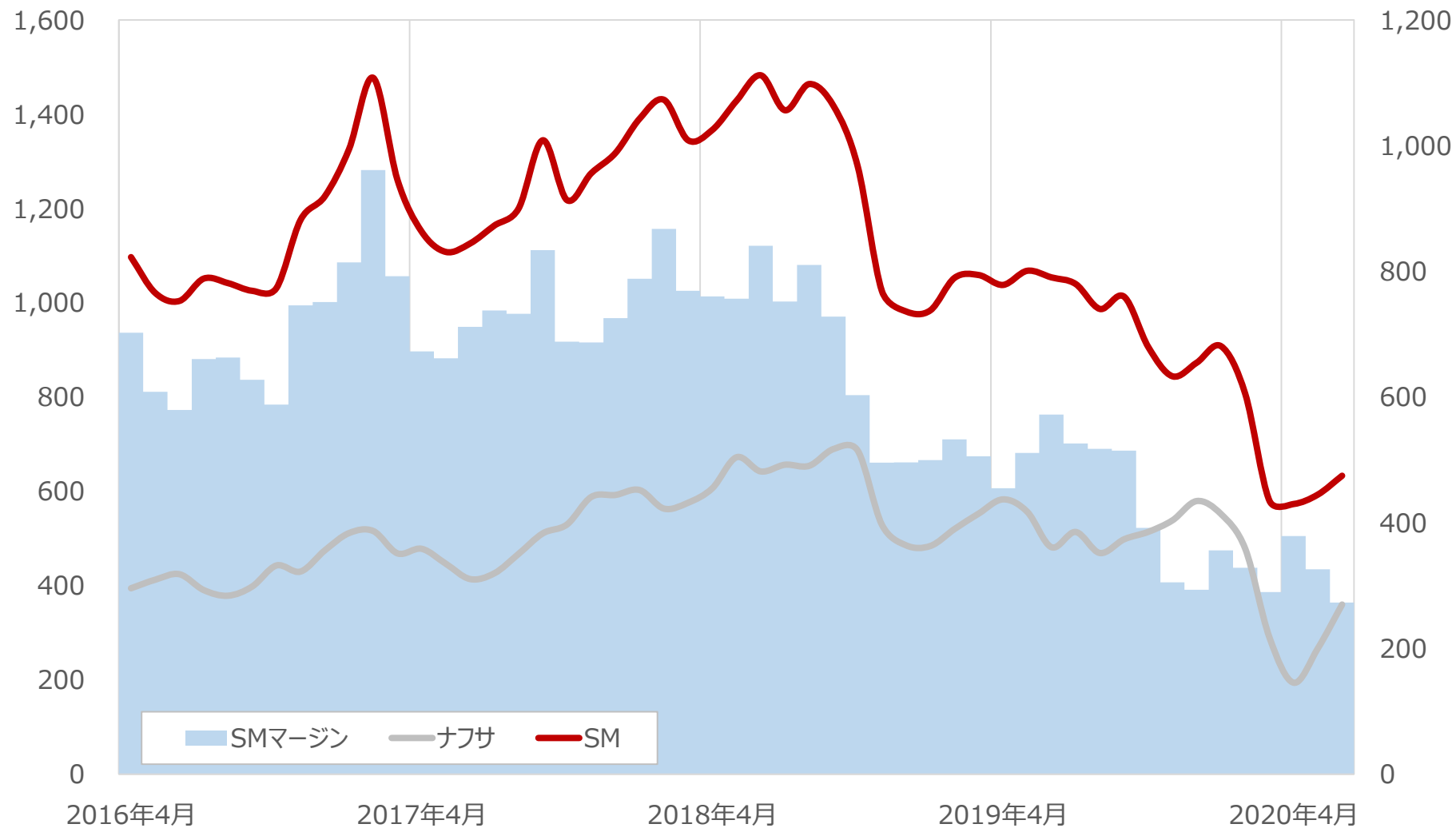
[マージン : USD/トン]



# スチレンモノマー – ナフサ

[ナフサ・製品 : USD/トン]

[マージン : USD/トン]



# オペレーショナルデータ

## ■ 製油所稼働率

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度1Q
出光興産	88%	88%	88%	87%	70%
旧昭和シェル	85%	88%	93%		

※稼働率はBCDベース

## ■ SS数

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度1Q
出光興産	3,589	3,545	3,501	3,446	3,439
旧昭和シェル	3,123	3,028	2,964	2,938	2,915
合計	6,712	6,573	6,465	6,384	6,354

## 見通しに関する注意事項

---

本資料に記載されている当社の業績見通し、戦略、経営方針などのうち、歴史的事実でないものは、将来に関する見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づいて作成しております。

実際の業績に影響を与え得る要素には、経済情勢、原油価格、石油製品の需要動向、市況、為替レートおよび金利など、潜在的风险や不確実性があるものを含んでおります。

従いまして、実際の業績は、これらの重要な要素の変動により、業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。